

## 高度情報処理演習B

### グループ演習

#### 9回～13or14回まで

- ここまで学んだオブジェクト指向分析/設計を利用してアプリケーションを作る
- 1チーム5-6名でグループをつくる
- オブジェクト指向言語を利用すること
  - しかし、Javaを用いるのが最も合理的

#### 提出物

- プロジェクト計画書: 何を作るか書く
- UMLの各図: システムを分析し、設計する
  - ユースケース図, クラス図, シーケンス図は必須
- システムのアーキテクチャ
  - フォーマットは自由
- 提出時期は進捗状況を見て適宜指定

#### グループ演習の評価

- 各提出物
- 最終回に行うプレゼンテーション
- 作成したアプリケーション
  - 難易度や完成度から評価します
    - 簡単なものを作っても評価されない
    - 難しすぎて完成しなくても評価されない
    - グループのスキルや人数から何を作るか考えること

#### 注意点

- 本授業の評価(再掲)
  - 個人演習60%
  - グループ演習40%
- 個人演習の成績が悪い場合、グループ演習を行っても単位はつかない
  - 途中で抜けてチームに迷惑をかけないでください